

Outline In The First Half OF 2020 2020年下半期の総論

みなさまこんにちは。まーさです。

もうこのご挨拶…何回やっているかわかりませんが、多分21回くらい(?)、こんなに緊迫した状況下でこの半期占いを書くことになるとは…思っておりませんでしたねえ。東日本大震災以来…。生きていろいろなことがあります!

というようなみなさまはつきりご存じのこの状況を踏まえ、今回2020年度下半期はいつになく早い取りかかりです。基本、新型コロナウイルス問題がそう簡単に片付かないであろう…という予測の元、それを常に念頭において、占いを進めていくことを先にご報告しておきます。

その前提があるとなじ、星の見え方が全然違うし、当然アドバイスの方向にも響いてくるからね。これを書きながらも、「この半年間の恋愛運とかいえるのかな…。仕事運とか…自分の判断で決められる度合いどこまであるんだろうか?」などなど、「通常の占いでは必須の項目が、今回においてどこまで通用するか。必要とされるのか」を模索中です。でも、たとえば大いに用心して書いておいて、「想像より遙かに早く終息することができて、だからぜひ〜んぜん占いとしては用を為さなかった(警戒する必要

なし)ってなるなら、そのほうが全然いいですからね。だから、今回は普段にも増して「用心してほしいことは、一層はつきりと書く(可能な限りぼやかさない)方式で行きたいと思います。みんなの健康や日常的な幸福が守られるように、少しでも役立つことがあれば…。役立てられるのかわからないですけども(私も)、でも「読んで少しでも気が楽になった」「こういう気構えをしておくべきかわかった」みたいな感じになれば、本当に幸いかと思ひまして…。

というわけがかなりの手探りですが、やっていってみようと思います。

普段より一段と、一月一月、一星座ごとに、時間をかけて考えてみよう!

では早速参ります。

下半期のスタート、7月に入る前に、上半期の最後6月夏至のあたりから。

そもそも2020年春現在の社会状況。これを作るベースに、山羊座にある冥王星に木星が重なっているアスペクトと(ついたり離れたりしつつ進行中)、これに魚座の海王星が援助の位置関係が続けていることがすごく影響しているのかな…と感じています。まあ、海王星自体が目に見えないもの、波上に大

きく広がるものを司る星なので(象徴されるものの代表は海や音楽、香り、アルコール、癒やし系のもろもろや薬物、病気…いろいろあります)、病気が流行るといえば海王星が関わるのは通常のパターンなのですが、そこに「何がどうなっているか“非常にわかりにくい”」ことと、「それ(今回の場合感染)に関わってから結果が出るまでが極端な展開」というあたりは、死と再生の星、冥王星の管轄風味です(汗)。

かつこれも多くの人が同意してくれるところだと思いますが、

この件が単なる病気の蔓延というだけじゃなく、「これまでの社会の中の因習や癒着、一部の人たちのバランスを欠いた統制、コントロールのせい』『一層不明瞭、かつ時にいらだたく、物事を確実に悪化させている感じがある』」

という、病気以外の、深刻でみんなの胸をつく“もう一つの病”があることを浮き彫りにさせていますね。これ、いかにも社会や秩序や年功序列や、もろもろ社会全体の権威や経験を象徴する星・山羊座土星の置き土産って感じ(現在は水瓶座に移動しましたが)。そうはいっても今までギリギリ害のない…いや、「人目にそこまで明らかではないレベル」に保たれて(隠されて)いたものを、一度最大限に“エスカレート(拡大)”させて、「なんじゃそれ、ひどくやべえ!!!」と、誰の目にも明らかに…してくれたのが…山羊座木星(のしわざ)ではないかと。

すごくざっくりとですが、このように感じている次第です。

星がやった、みたいな意味ではもちろんなく、「そろそろその部分を本当に変えなくてはならない時期に来たので、その変化の波が一番大きくなるように、全員が一瞬でも一丸となって未来を見据えるスタン

スになるようにという目的のもと、この状況は生まれてきたんだろう。そう思います。

長い時間をかけて自分たちで作ってきてしまったものを、広げてしまったものを、同じく自分たちの手で回収しなきゃならない、解決した上で、頭をひねってよりよいものをここから構築していかなきゃならない。そういうことなんでしょう。

もうどう考えても、これはごく普通に、今の現実の話ですよ。星の話じゃなくてもね。

しかも、奇しくも、2020年の年末は、例のグレートコンジャンクションですからね。

ご存じない方のために解説。

グレートコンジャンクションというのは約20年に一度、木星と土星が同じ星座で重なる事象のことです。が、そもそもこの事象には一定のパターンがあり、約20年に一度、エレメンツが入れ替わる(火→土→風→水)のだそうです。ついこの間まで、木星×土星は共に山羊座にいましたが、…つまりはここまで20年はずっと「土」星座で起こっていたと。で、それが200年ぶりに「風」星座に移るのだという話ですね。この200年といえば、ざっとみても国家の力が強くなり、お金、財産への執着心が最大化した“物質主義”(簡単に言えば持っている人が偉い)の時代でした。

これに関する記事、ちょうど一年前にも書いたんですけど…。そこから今までの中だけでも、もう単に山羊座土星→水瓶座土星みたいな、星の一部だけの話じゃなく、「今までもはや不動の権威と思われていたものがパン倒れ、それに現代ならではの知恵と垣根のない発想力、連携力のある存在が取って代わって行く」ことや、「その場にいなきゃ、物がなきゃ成り立たない」みた